

公表

事業所における自己評価総括表

事業所名	児童療育サポートセンターびこっと西町		
保護者評価実施期間	令和8年2月18日		～ 令和7年3月12日
保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数) 6名
従業者評価実施期間	令和8年2月18日		～ 令和8年3月4日
従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
事業者向け自己評価表作成日			

分析結果

	事業所の強み()だと思われること より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援の振り返りを行い、次回の支援の組み立てをスタッフで共有できている。記録はもちろん、スタッフの顔を見合わせ意見交換することでより良い支援につながるように努めている。	スタッフの意見を出しやすい環境を整えている。	法人独自の研修制度(年1回、自分の希望する研修の費用を法人負担の活用や法人内研修を年2回、地域に向けた法人外研修を実施している。スタッフが知識を増やし専門性を持って支援に取り組むことができる体制づくりを整えている。
2			
3			

	事業所の弱み()だと思われること 事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	朝の朝礼ができないため、紙面上で伝達事項を周知している。確認しなければいけない内容を共有できているのか定かではなく業務中に個別で質問等など行って対応している。情報をスタッフ全員が共通認識として捉えられていない時がある。	支援中の情報共有がタイミングが合わず全スタッフへの周知に時間を要する。	事前に確認できる内容であれば前日のうちに打ち合わせをして質疑応答などスタッフが安心して業務を行うことができるが、突発的な内容、修正などについて各個人に伝達しなければならぬのでインカムを活用し支援中でも情報共有できる環境を整えた。
2			
3			